

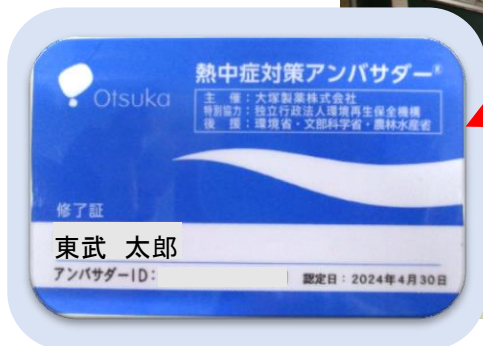
2024年7月4日  
株式会社東武ストア

～お客さまと従業員の安心安全のために～  
**東武ストア店長含む 64 名が、  
「熱中症対策アンバサダー®」資格を取得！**  
学んだ知識を接客や店内販促活動に活かします

株式会社東武ストア(本社:東京都板橋区、代表取締役社長:木村吉延)は、店舗で勤務する店長を含む 64 名の従業員が「熱中症対策アンバサダー®」講座(協力:大塚製薬株式会社)を修了しました。熱中症に関する学んだ知識を、接客や店内販促活動に活かし、来店されるお客さまに正しい“熱中症対策”のための具体的な行動を呼びかけます。

■店長含む 64 名が「熱中症対策アンバサダー®※」講座修了！

▽修了証



※「熱中症対策アンバサダー®」とは？

熱中症対策アンバサダー®は、熱中症対策の啓発・普及活動を行うために必要な専門的な知識を学ぶ講座を受講し、確認テストに合格すると「熱中症対策アンバサダー®」として認定される制度です(主催:大塚製薬株式会社 特別協力:環境省・農林水産省)。

東武ストアは、ご来店されるお客さまに熱中症予防のための正しい情報を提供し、SDGsの目標 13(13.1)に貢献します。

- 目標 13「気候変動に具体的な対策を」のターゲットの1つ。  
「13.1 全ての国々において、気候関連災害や自然災害に対する強靭性(レジリエンス)及び適応の能力を強化する。」

～気候変動やその影響を減へらすための具体的な対策を考え、今すぐ行動する～



## 参考

～ 熱中症対策への取り組み(例) ～

自社アプリやチラシなどの媒体を利用し、正しい知識をもって熱中症対策を行うことができるよう啓発・普及活動を行いながら、店舗においては熱中症対策コーナーの展開や「熱中症対策アドバイザー®」の資格を持つ店長がお客さまに声かけなどを行います。

### ◇熱中症対策売場



△こちらのPOPが目印です

◇東武ストアアプリで「熱中症対策アンバサダー®が選ぶ!おすすめ熱中症対策飲料」を紹介中! (大塚製薬)  
水分補給として一度に大量の水を摂取すると、かえって体内の電解質バランスをして体調不良を引き起こしてしまいます。飲む量は、かいた汗の量を目安にし、汗で失われる塩分(ナトリウム)もきちんと補給しましょう。

熱中症予防の水分補給として、日本スポーツ協会では、0.1～0.2%の食塩[食塩相当量が0.1～0.2g(100m中)]と糖質を含んだものを推奨しています。

